

令和6年度第3回旭川市地域包括支援センター運営協議会 会議録

日時 令和7年2月19日（水曜日） 午後6時00分から午後9時00分まで
場所 総合庁舎7階 大会議室A・B
出席者 委員13名（石川委員，石塚委員，大森委員，木下委員，栗田委員，柴田委員，
千野委員，中條委員，浜田委員，林委員，古川委員，村中委員，山田委員）
※50音順
事務局6名（高田福祉保険部保険制度担当部長，宮川長寿社会課長 外4名）
欠席者 2名（野嶋委員，森田委員）
傍聴者 なし

【内容】

1 開会

- ・事務局から，出席委員が13名，欠席議員が2名であり，運営協議会の定足数に達していることを報告した。

2 審議事項

(1) 審議事項 令和6年度 地域包括支援センター運營業務評価について

- ・審議事項資料に基づき事務局から説明

事務局	本日のヒアリングの際に使用する資料は、「自己評価票」を中心としたものとなります。 また，本日の協議会において，ヒアリングの部分については，地域包括支援センターの直接の評価に関するものであることから，非公開といたしますので，御了承ください。 それでは，議事の進行を会長にお願いいたします。
会長	本日の議事は1つ 令和6年度地域包括支援センター運營業務評価についてです。 本日のヒアリングは，センターの設置者と市が課題を共有し，事業者の質の向上のために必要な改善につなげることを目的に実施いたしますので，御協力をお願いします。 それでは，事務局の指示に従って，グループごとに会場まで移動をお願いします。
	《それぞれの会場にてヒアリング・意見交換》（非公開）
会長	皆様，お疲れ様でした。 私は3つの包括からお話を伺いましたが，本当に包括では色々な工夫をして，すごくアイデアあふれる，地道な取り組みをされていて，とても感心して聞いておりました。ただ包括の仕事がどんどん増えてきているように思います。増えてきているけれども人員は変わらずだったり，なおかつ人を集めるのが大変になっていって欠員が出ている包括もあり，過重労働が心配だと思いました。

	<p>医療界も介護の方もどこも人手不足で、なおかつ診療報酬もそれぞれの手当ても上がらなかつたりして人集めが難しい時代になってきていると思います。それが包括にもすごく表れていると思いました。今日の話を基に、それぞれの委員の皆様へ評価をしていただければと思います。</p> <p>それでは、今後の予定を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>本日は、地域包括支援センター運営業務の評価に関するヒアリングに御協力いただきありがとうございました。今後の事業評価については、本日のヒアリングを踏まえて資料6の総合評価意見書を作成の上、3月5日（水）までに御提出ください。</p> <p>御提出いただいた総合評価意見書を基に、共通質問及び各項目について皆様の評価をまとめ、総合評価（案）を事務局で作成いたします。作成した総合評価（案）と各センターに向けた個別評価は、郵送により委員の皆様へ送付し、御確認いただいた後、各センターに配付いたします。</p>
会長	<p>ただいま、事務局から評価に関する説明がありましたが、質問はございませんか。</p>
各委員	<p>特になし。</p>
会長	<p>それでは、これもちまして、令和6年度第3回地域包括支援センター運営協議会を終了いたします。皆様、大変お疲れ様でした。</p>

3 閉会